

ミニシンポジウム 老人看護専門看護師の活動の実際と課題

ミニシンポジウムは老年看護学領域の大学院講義の一端を公開する形式で実施するものです。

我が国の専門看護師（Certified Nurse Specialist：CNS）は、がん看護学や老年看護学の領域など13分野があり、近年の医療ニーズの拡大・多様性に伴い、大学院での修業単位数が26単位から38単位に移行するなど、より高度な実践力、調整力等が求められるようになってきています。

本学における老人看護専門看護師を養成は2012年からはじめ、2015年以降3名の老人CNSが誕生しています。

今回、**本学を修了した2名の老人CNSと、隣県の群馬県で先駆けて活動しておられる2名の老人CNSをお招きし、シンポジウム形式で各々の活動からCNSとしての活動の実際と課題を発表**していただき、参加された皆様とのディスカッションを企画いたしました。

どうぞ、お気軽にご参加ください。

日時 8月17日（金）13：00～16：00

場所 新潟県立看護大学 第2ホール

シンポジスト（大学院非常勤講師）（順不同・敬称略）

- ★ 戸谷幸佳 群馬県立県民健康科学大学看護学部
（前医療法人大誠会内田病院，社会福祉法人久仁会特別養護老人ホームくやはら）
- ★ 梨木恵実子 群馬県看護協会訪問看護ステーション
- ★ 竹内真奈美 JA新潟厚生連上越総合病院
- ★ 布澤奈緒美 新潟県立柿崎病院



問い合わせ先

新潟県立看護大学老年看護学 東條紀子，大倉由貴

〒943-0147上越市新南町240 TEL/FAX 025-526-3135

メールアドレス toujou@niigata-cn.ac.jp, okura@niigata-cn.ac.jp